

Testing Laboratory NEWS TL No.8 2012.10

JAB 認定シンボルに関して

1 はじめに

電力不足が懸念された猛暑を乗り越え、ようやくお彼岸も過ぎました。ここ富士山すそ野の地ではすっかり秋めいて来ました。さて、弊社は近々、ニッケル (Ni) の SFT 標準物質の品揃えを増やします。従来、ニッケルの SFT 標準箔の厚さは $0.25\mu\text{m}$ まででしたが、更に $0.1\mu\text{m}$ が加わります。市場では一層極薄の SFT 標準物質が求められており、弊社はそれらニーズに応えるため、新たな SFT 標準物質を開発し続けております。試験所も新たな SFT 標準物質に対応した試験方法を開発し、その妥当性を確認しております。試験所は常に厳正で公正な試験業務を可能な限りスピーディに行ない、お客様のご要望にお応えしたいと考えております。

物理試験所長 菊池修一

2 JAB 認定シンボルに関して

弊社が発行する試験報告書には JAB 認定シンボルが付くものと付かないものがあります。これらの違いや意味合いをお問い合わせ頂くことがあります。今回のニュースでは JAB 認定シンボルに関してご説明します。

2.1 JAB 認定シンボルとは

JAB 認定シンボルとは、公益財団法人 日本適合性認定協会 (略称 JAB) が認定の地位を示すため、認定を受けた機関に交付するシンボルです。認定シンボルは JAB ロゴ、認定プログラム略称 (試験所の場合は Testing)、認定番号よりなります。認定を受けた機関は認定契約後に認定シンボル使用規則 (JAB N410 : 2011) に従い、認定シンボルを使用することができます。認定試験所は認定の範囲内で発行する試験報告書で認定シンボルを使用できます。



ここで、弊社試験所の認定範囲は、JAB の Web サイト内の下記 URL で公開されています。
http://www.jab.or.jp/cgi-bin/jab_exam_proof_j.cgi?page=2&authorization_number=RTL01200

2.2 認定シンボル付き試験報告書

測定のトレーサビリティを確保した設備及び／又は標準物質を保有し、適切に運用していると、**認定機関**¹が判断した試験所は、認定を受けることができます。判断の基準は ISO/IEC 17025 及び／又は JIS Q 17025 に拠ります。ここで、トレーサビリティとは、国家計量標準又は国際計量標準（関係者に受け入れられる決められた標準）に遡る、切れ目のない比較連鎖を言います。また、試験所が測定機器の内部校正を行う場合には SI 単位へのトレーサビリティが要求されます。

SI 単位へのトレーサビリティは、国家計量標準及びそれにトレーサブルな校正や、認定機関が国家計量標準と同等と認めた校正などにより証明できます。また、試験所は校正結果が記載された試験報告書をトレーサビリティの証拠として用いることができます。但し、この試験報告書には、ILAC/APLAC 相互認証協定に参加している機関の認定シンボルが付いている、又は認定について言及されていなければなりません。更に不確かさが記載され、トレーサビリティが確認されている必要もあります。

さて、JAB を含む前述の認定機関は、ILAC/APLAC 相互認証協定に参加しています。従って、JAB 認定シンボル付きの試験報告書はトレーサビリティの証拠になり得ます。ここで、ILAC/APLAC 相互認証協定に関して説明します。ILAC(International Laboratory Accreditation Conference)は国際試験所認定会議の略名であり、試験所・検査機関並びにこれらの機関の認定について国際的に話し合う場として 1977 年に設立されました。APLAC(Asia Pacific Laboratory Accreditation Cooperation)はアジア太平洋試験所認定協力機構の略称であり、アジア太平洋地域各国の試験所認定制度の国際整合化、経験・知識の共有・相互支援を目的として 1995 年に設立されました。これらの加盟国は認定機関として相互認証する取決め（MRA: Mutual Recognition Arrangement）を締結しています。



2.3 まとめ

認定シンボルが付いた試験報告書に記載されている試験結果は国家計量標準又は国際計量標準にトレーサブルであることが、相互認証協定に参加している認定機関により認められています。従って、その試験結果は"One-Stop-Testing"として世界中で通用します。一方、認定シンボルが付かない試験報告書の場合、試験結果のトレーサビリティは試験所の自己宣言です。

以上

¹ 日本国内の認定機関には、JAB や IAJapan（NITE の適合性認定分野を担当している認定センターの呼称で International Accreditation Japan の略語）などがあります。